

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.193
2022.5

〔特集〕

家紋は大切な 「家の印」です

1・2ページ

仏像・あれこれシリーズ ヘー~そうなんだ！

仏像が手にしているアレは何!?

3ページ

ご先祖供養には欠かせません

えっ!? お線香が美味しい!?

4ページ

RAB ラジオ「地域ささえ人」

子どもたちにささえられております

5ページ

お客様の声

6ページ

「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本

良きご縁をありがとうございます

7ページ



少し満足…まもなく「小満」です



5月21日は「小満」です。二十四節気の一つで「陽気が良くなって、万物の成長する気が次第に長じて天地に満ち始めること」を小満と呼んでおります。

ようやく暑さも加わり、麦の穂が育ち、山野の草木が実をつけ始め、紅花が盛んに咲き乱れます。小満とは秋に撒いた麦などの穂がつく頃で、田畑を耕して生活の糧を稼いでいた時代には、麦などに穂がつくと「今のところは順調だ、よかった」と、ほっと一安心（少し満足）したことから小満という名前がついたようです。

特集

家紋は大切な「家の印」です



弘前店営業部 伊藤 杏美

こんにちは。弘前店営業部の伊藤です。

ゴールデンウィークも終わり、爽やかな新緑の季節が始まります。私も爽やかな気持ちで頑張ってまいります！

さて本題ですが、今回は知っているようで知らない（かもしれない）家紋のお話です。

家紋のルーツって???

唐突ですが、みなさんは自分の家の家紋をご存知ですか？形はわかるけど名前はわからない。そんな方も結構いらっしゃるのではないのでしょうか？

もともとは、平安時代に牛車（ぎっしゃ）に家の印をつけたのが家紋の始まりだそうです。

その後、戦国時代になると、意味合いが少しずつ変化していきます。家紋は人から人へ譲られていくものになり、とても名誉な事として扱われてきました。

足利義輝が、織田信長の父に桐の紋を譲り、やがてその父から信長が桐の紋を譲り受けたそうです。当時の家紋は現代と違って、とても大切に重みのあるものだったんですね。

あの豊臣秀吉は天皇直々に菊の紋を授けられました。菊の紋といえば皇族のシンボルですよ。紋だけに、すごいものです。（笑）



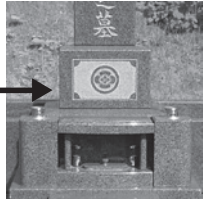
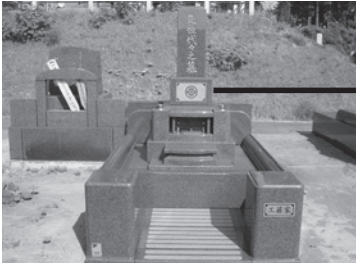
では、徳川家康はというと、江戸時代「士農工商」という身分制度がありました。そこで自分たちも家柄を区別しなければいけないということで、一般人も家紋を持ち始めました。まさに江戸時代の身分証明の役割を持っていたようです。

「ひかえおろうう！このお方をどなたと心得る！！」皆様ご存知の黄門様の紋はあまりにも有名ですよ。

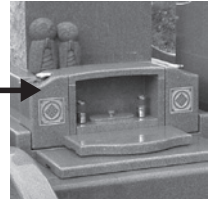


より身近になった家紋

それでは明治時代以降の家紋の位置づけはどのようなのでしょうか。身分制度がなくなり、徐々に家紋の意味合いも薄れていきました。それはただ単に家のシンボルとなり、一族のロゴマークのように日常生活に取り入れていくようになりました。喪服やお墓に家紋を入れるなど、昔と比べると、よりポピュラーになりましたね。



「丸に木瓜」です。
上台に刻んでおります。



「丸に角立四目（すみたてよつめ）」です。洋型は花立が多いようです。

へえー こんなにあるんだ!?

このように家紋は一般庶民の「家の印」として位置づけられ、どんどん種類が増えていきました。同系の家は、宗家と分けるために原型はそのままにして一部のデザインを変更し、工夫していったのです。今では家紋は日本に20,000種類くらいあるそうです。

家紋の本を見ると、「えっ?これも家紋??」というのが見られ、結構見入ってしまいます。

菊 きく



十六菊 菊菱 菊水 抱き菊の葉に菊

後鳥羽上皇以来、菊は皇室の正式紋として受け継がれています。「十六花卉菊紋」は日本の紋章でもあります。

桐 きり



五三桐 五七鬼桐 丸に桐車 光琳桐

藤 ふじ



下がり藤 加藤藤 上がり散藤 八つ藤

藤は古くから全国に自生し、鑑賞用として愛されました。家紋としては、分布から見て日本一。

木瓜 もっこう



木瓜 石持ち地抜き木瓜 木瓜に二引き両 中津木瓜

唐花菱を中心に環状の枠で囲み、さらに太い外枠で包んだものが基本になっています。

どうでしょうか。一言で「家紋」と言っても、植物を基本にしたもの、動物を基本にしたものなど本当に様々です。同じ苗字でも形が違ったり、家紋の本にも載っていないちょっと変わった家紋があったり、色々調べてみると面白いですよ。

さて、あなたの家の家紋は・・・何?・・・

仏像・あれこれシリーズ

へえ～ そうなんだ！




青森店営業部 宮崎 陽

こちらのコーナーでは、知っているようで知らない「仏像」のあれこれをお届けしていきたいと思います。・・・きっと誰かに教えたいくなる・・・!?

仏像が手にしているアレは何!?

仏像とひと言で言っても表情や衣装、座り方など本当に様々ですね。今回は、その仏像の“持ち物”に焦点をあてて調べてみました。どうぞお付き合いください。

仏像の持ち物を「持物（じぶつ）」と言います。それではどのような持ち物があるのか？どのような役割があるのか？・・・ほんの一部ですがご参照ください。

<p>◆如意宝珠（にょいほうじゅ）</p> <p>桃の様な形をしていて、人々の願いを何でも叶えてくれるありがたい珠です。</p> 	<p>◆羅索（けんじゃく）</p> <p>もともと、狩りや戦に使う道具で縄の様な形です。あらゆる煩惱を縛り付ける事を象徴しています。</p> 
<p>◆金剛杵（こんごうしよ）</p> <p>密教で重要な持物。稲妻をかたどった古代インドの武器で、刀剣と同じように煩惱を打ち砕く事を象徴しています。形は様々あるようです。</p> 	<p>◆法輪（ほうりん）</p> <p>釈迦の教えを戦車の車輪に例えたもので、戦車が敵を駆逐して行く様に仏教の教えも世の中の全ての人を教え諭す事を意味しています。</p> 

他にも琵琶やザクロなど色々ありますが、仏像がなぜ色々なものを持つのかということ（私見ではありますが）この仏様は、どのようなご利益があるのか？どのような使命なのか？・・・などを分かり易く世の中の人々に教えるためではないかなあ～？と感じました。

今回は4つだけの掲載でしたが、またの機会に他の持物のご紹介もさせていただきたいと思います。

ご先祖供養には欠かせません

えっ!?!お線香が 美味しい!?!



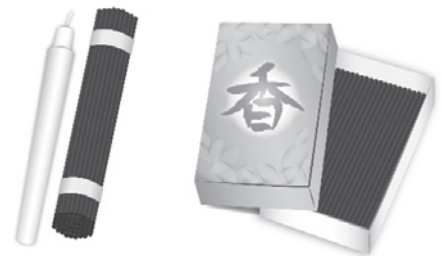
弘前店営業部 寺澤 綾子

弘前店営業部の寺澤です。今回は、お線香についてちょっとしたお話をしたいと思います。

お線香は何のため？

普段お仏壇に手を合わせるときやお墓参りのときはお線香を手向けるかと思います。でも、そもそもお線香は何のため？と思われたことはございませんか？

実はお線香は「故人への供物」なんだそうです。仏教の経典には「死後の人間が食べるのは匂いだけで、善行を積み重ねた死者は良い香りを食べる」と記されています。線香が良い香りなのはこのためなんですね。そして、人間の穢れを線香の煙で清浄し、自分自身の「身と心」を清めてから仏様と向かいあうために線香を供えます。昔から「線香の火を口で吹き消してはいけない」と言われるのはそこからきているそうです。



最近住宅の密閉機能もよくなり、煙が少なく香りも控えめの線香が好まれているようです。またそのような種類の線香も増えています。でも、本来の意味を考えると煙が出て匂いもはっきりした物のほうがいいようですね。

私たちもご供養に携わる仕事をしていく中で、「へえ～」と思うことがたくさんあります。これからもいろんな「へえ～」をお届けできるようにがんばります！



RAB ラジオ「地域ささえ人」

子どもたちにささえられております



ショールーム課 佐藤 江里子

こんにちは！ショールーム課の佐藤です。

少し前になりますが、RABラジオの「GO！GO！らじ丸」のワンコーナーである「地域ささえ人」という番組に出演させていただきました。

どのような番組かという、その地域でなにか頑張っている人に話を聞くというコーナーです。やまと通信でも毎回紹介しておりますが、私は子ども達の母校で読み聞かせボランティアをしております。もうかれこれ18年ほどになります。毎週木曜日、朝8時から10分以内で本を読むという活動です。学校行事にもよりますが、年間30回ほど行っています。

毎年、新一年生を見ると「今年も頑張ろう！」と思えます。「ささえる」というより、子供たちに「ささえられている」という感じです。

ただ、年を追うごとに口がまわらなくなるし、字も見えづらくなり、月日の流れに抗うことができません。でも夜にはぐっすり眠るために一役買っております（笑）。

ラジオパーソナリティは張間陽子さん。細くてきれいなお姉さんです。話の進めかたも上手いので、活動の紹介や絵本の読み方などリハーサルはスムーズに進みました。

いよいよ本番。インタビュー形式で答えていき、あっという間に終わりました。声だけなので思ったよりも緊張はしませんでした。終盤は少し噛んだかも。次回は完璧に頑張ります（もうないかもしれませんが・・・）。



自分でマイクをもって歌うのは得意ですが、マイクを向けられるのは緊張しますね。

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。
本当にありがとうございました。

心から感動いたしました

青森市・M様

今回お墓をつくるについて、平田様には
大変ご足労をおかけいたしました。
親切・丁寧に対応していただき、役所への手続きも
無事済ませました。
おかげでお墓も完成し、納骨を終えることが出来
心から感動いたしました。
やまと石材の皆様方にも心から感謝申し上げます。
本来に有り難うございました。



インド産緑系御影石をお選びいただきました。ゆっくりとお墓
参りができるように左右にベンチをお作りしました。シンプル
且つ重厚感のあるお墓が完成しました。

担当者からひとこと

M様、この度は当社にてお墓
づくりをご用命いただき誠にあ
りありがとうございました。無事に
お墓が完成し大変嬉しく思いま
す。これからもどうぞ末永く宜
しくお願いいたします。



青森店営業部 平田 響子



「大切な人に贈りたい」 いつまでも語りつがれる絵本

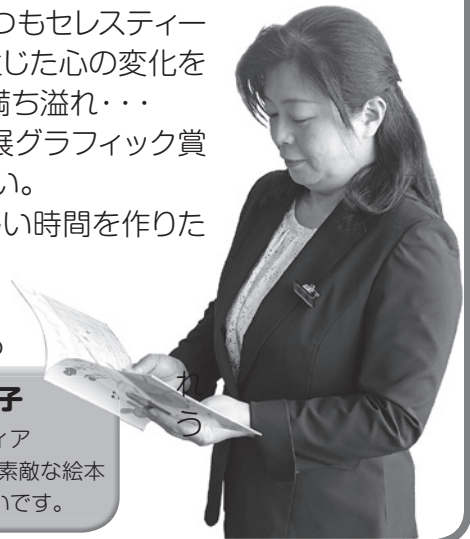
「セレスティータ アーネストとの出会い」

ガブリエル・バンサン/作 もりひさし/訳

町の掃除夫をしているくまのアーネストは、ある日ごみ箱の中からねずみの赤ちゃんを見つけました。アーネストは赤ちゃんにセレスティータと名前を付けました。いつもセレスティータを抱きかかえ一時も目を離さないアーネスト。一人暮らしのアーネストに生じた心の変化を抒情豊かに描き出すガブリエル・バンサン。画面には人々の優しさと愛情が満ち溢れ・・・

171ページのデッサンで作上げたこの絵本は、ボローニャ国際児童図書展グラフィック賞を受賞しました。ガブリエル・バンサンが描く独特の世界を是非ご堪能下さい。

読み聞かせをしている際、心がけていることがあります。それは・・・「楽しい時間を作りたい」いつか子供たちが悲しいことや辛く苦しいことに出合った時、遠い記憶の片隅に楽しい時間があったこと、自分に向けられた温かい眼差しが沢山あったことを思い出して欲しいのです。そして私が伝えた言葉の種が、生きる力に繋がればと願っています。私たちが守らなければいけないのは、命であり未来なのではないでしょうか。子供たちは私たちの希望にほかならない・・・そう思うのです。



シヨールム課・佐藤江里子
絵本の読み聞かせボランティアを続けて10数年。心に響く素敵な絵本を少しでも紹介できれば幸いです。



良きご縁をありがとうございます

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-----------|-----------|-----------|---------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|----------|--------|-------|--------|-------|
| 弘前市三和 | 南津軽郡大鰐町苦木 | 東津軽郡平内町山口 | 東津軽郡平内町土屋 | つがる市富港町 | 弘前市石渡 | 弘前市清野袋 | 弘前市松森町 | 八戸市長苗代 | 黒石市高館 | 平川市金屋 | 弘前市高屋 | 青森市安田 | 弘前市南富田町 | 黒石市寿町 | 五所川原市金木町 | 青森市東造道 | 弘前市広野 | 黒石市柵ノ木 | 平川市猿賀 |
| 齊藤様 | 阿部様 | 千代谷様 | 田村様 | 小村様 | 山上様 | 乗田様 | 成田様 | 三浦様 | 大平様 | 小野様 | 石田様 | 山崎様 | 加藤様 | 福士様 | 其田様 | 入江様 | 山内様 | 北山様 | 水木様 |

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

Landwork 日本最大36店舗の
ランドワークグループ 墓石専門店グループ

墓石と仏壇
やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388
【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録!



青森 やまと石材 検索

編集後記

冬はモノトーン、春はパステル・・・季節によって景色の色が移り変わります。今は目にも優しい緑色ですね。若葉の季節はホントに気持ちがいいです。私の淀んだ?心もきれいに洗われそうです。(佐々木)